

大会の実りある成果を期待して

仲村 優一

本学会の第43回全国大会が淑徳大学（千葉市）で開催されるにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

1995年というこの年も、余すところ2か月余りとなりましたが、年初以来、阪神・淡路大震災、オウム事件等々、国民生活をゆるがし社会的な不安をかきたてる事件が相次いでいます。

世紀末から21世紀にかけての少し長いスタンスで見ると、日本の社会は文字通り大きな激動と変革の過程を経つつあり、社会福祉もまた、この大きな変動の渦の中でゆれ動いていることを、誰しもが実感させられるこの頃です。

経済の低成長下の不況が続くなかでの急激な少子・高齢化の進行、雇用不安の増大等によって、高齢者・障害者・母子世帯家族等にとっての生活不安は一段と高まっており、特に要介護・要援護の状態にある高齢者・障害者の福祉ニーズは、かつてないほど高くなっています。

このような変動状況下に、1950年代に形成されたわが国戦後の社会保障・社会福祉の制度や施策・サービスの枠組が、今日間尺に合わないものになっていることは、社会福祉の研究と実践に携わっている本学会会員の誰しもが痛感しておられると思います。そして、これまでの社会保障・社会福祉についての厳密な科学的評価・検討の上に立って、新しい制度・理念・実践の枠組みを構築する作業を精力的に展開していくことが求められています。

第43回全国大会のテーマとして「社会保障・社会福祉のパラダイムの転換」が設定された理由も、このあたりに求めることができると思います。もちろん、今回の大会で、この大きく、かつ重い問いに対し、すべての十分な解答を引き出すことなど望むべくもありません。しかし、この方向に向けての、社会福祉研究の新しい第一歩を踏み出すことができる成果を挙げることを切に願っています。学会員の皆さんの自覚的、積極的参加を期待する次第です。



なお、本学会は、これらの課題についての学術研究とともに、社会福祉の国際協力や国際的学会の設立の問題等に、日本学術会議の社会福祉・社会保障研究連絡委員会（略称・「福祉研連」）とも協働して取り組みを進めつつあります。会員の皆さんのこの面における協力もお願いする次第です。

また、本大会終了と同時に、新たに選出された会長以下の新執行部にバトンタッチいたします。従前通り、今後ともよろしくお願いいたします。（代表理事・淑徳大学教授）



日本社会福祉学会 第43回全国大会

ご参加、お待ちしております。

大会テーマ：社会保障・社会福祉のパラダイム（制度・理念・実践）の転換
会 場：淑徳大学

1. 大会日程

第1日	11月11日（土）	18:30～20:30	懇親会（会場：淑徳大学）
9:30	受付開始	[9:00～16:00	関連学会・研究会紹介コーナー]
10:00～12:30	自由研究発表		
13:30～14:30	記念講演	第2日	11月12日（日）
14:30～16:00	学会総会	9:00～12:00	自由研究発表
16:00～18:00	シンポジウムⅠ・Ⅱ	11:00～12:00	ポスター発表
18:00～18:30	関連学会・研究会交流会	13:00～16:00	大会主題シンポジウム
		[9:00～16:00	関連学会・研究会紹介コーナー]

*テーマ・講師紹介

記念講演・テーマ：長谷川良信と「社会事業」—思想と実践—

講演者：吉田 久一（日本社会事業大学名誉教授）

シンポジウムⅠ テーマ：「社会福祉における国際化」

シンポジスト 萩原 康生（日本社会事業大学） 小林 明子（中部女子短期大学）

木村真理子（東海大学）

司 会 岡田 徹（花園大学）

シンポジウムⅡ テーマ：「震災と社会福祉」

シンポジスト 牧里 毎治（大阪府立大学） 宮城 孝（東海大学）

小山 隆（同志社大学）

司 会 立木 茂雄（関西学院大学）

大会主題シンポジウム テーマ：「社会保障・社会福祉のパラダイム（制度・理念・実践）の転換」

シンポジスト 堀 勝洋（上智大学） 松原 一郎（関西大学）

松井 二郎（北星学園大学）

司 会 右田紀久恵（東京国際大学） 松崎 泰子（淑徳大学）

2. 大会参加申込について

自由研究発表の受付と振込によるお支払いは、終了しております。お支払いは、当日払いになります。

(1) 第43回全国大会への参加ご希望の方は、大会申込用ハガキまたは官製ハガキにてお申込みください。官製ハガキの方は、下記の要項をご記入ください。大会申込用ハガキの場合、懇親会に参加される方はその旨お書きください。

①氏名（ふりがな） 会員番号（封筒のお名前の右上にあります） ②住所・電話番号

③勤務先住所・電話番号 ④懇親会参加ご希望の方はその旨お書きください。

(2) ◎大会参加費（研究報告概要集を含む）7,000円 ◎懇親会費5,000円

※宿泊等の仲介は事務局では行いませんので、直接お申込みください。

問い合わせ・申し込み先 淑徳大学 日本社会福祉学会第43回全国大会事務局

〒260 千葉市中央区大蔵寺町200

T E L 043-265-7331 F A X 043-265-8310

お詫び 学会ニュースNO.8大会主題のシンポジウム司会者から右田紀久恵氏のお名前が抜けておりましたこととお詫びいたします。

学会ニュース・第9号 編集後記

- いよいよ淑徳大学での大会が近づきました。いまだ、参加申込をしていない方でも奮ってご参加下さい。淑徳大学の大学創設30周年の記念すべき節目の大会で淑徳大学関係者も張り切って準備を進めてくれています。
- 3年前に、理事会の総務担当になりました。その時「学会ニュース」を復刊(約4年振り。以前に2回ニュースが出ていた)し、できるだけ会員の皆様に情報を的確にお届けしようと努力してまいりましたが、如何でしたでしょうか。総務担当理事としての任期はこの大会で終わります。私が担当して発行する「学会ニュース」としては最後の号です。今まで「学会ニュース」発行に際し、会員の方々に多くのご協力を得ました。改めて、厚く御礼申し上げます。
- 総務担当理事の3年間に学会事務局が移転するという“大事業”がありました。約15年間全国社会福祉協議会にお世話になっており、事務局運営のノウハウを殆ど頼っていた学会としては、事務局独立は大変なことでした。学会員の皆様にも多大のご迷惑をおかけしました。ようやく春山陽子事務員を得て学会事務局体制も軌道に乗りはじめました。総務担当理事としては精一杯頑張ったつもりでしたが、会員の皆様のご期待に添えたでしょうか。この間、事務局運営にあたって会員の皆様から頂いた励ましやご協力に

心から感謝と御礼を申し上げます。

今度の大会でどなたが代表理事(次期からは会長と呼称することになっている)になり、どなたが総務担当理事として事務局運営を担当されるか分かりませんが、私以上のご協力をお願い致します。(総務担当理事 大橋謙策)

事務局連絡

- ▲急に秋となりました。皆様、風邪などお引きになっていませんか。
- ▲インフォメーション
中部部会宮田理事より秋の例会のお知らせ
日時：1995年10月21日(土)
午後1時30分～6時
会場：同朋大学J304教室
(名古屋市中村区稲葉地町7-1)
報告1：現代の差別と貧困
近藤 祐昭(同朋大学)
報告2：「貧困の女性化」と社会福祉研究
杉本貴代栄(長野県立短期大学)
報告3：第三世界の貧困と地域社会開発
大濱 裕(日本福祉大学)
コメンテーター：笛木 俊一
(日本福祉大学)
連絡先：同朋大学社会福祉学部
吉村 公夫・末崎 栄司
TEL.052-411-1111(代)
FAX.052-411-0333
- ▲来月はいよいよ第43回大会です。事務局でも多くの会員の方にお会いできるのを楽しみにしています。
(事務局 春山)

※	発行人 仲村 優一	※
	編集人 大橋 謙策	
	発行日 1995年10月20日	
	発行 日本社会福祉学会	
	〒160 東京都新宿区四谷4-6-1四谷サンハイツ1208号室	
	TEL.03-3356-7824 FAX.03-3358-2204	
※		※

学会ニュース9号